

問 市内の空き家の現状と条例化の進捗状況は。

答 24年10月の調査では、市内全域に80棟近い危険廃屋があるとの報告を受けた。市による強制執行が可能となるような条例の制定を検討しており、25年6月議会に提案していきたい。

名鉄西尾・蒲郡線の存続について

問 西尾市と支援内容の合意をしているとのことだが、25年度以降の存続は決定しているのか。

答 25年度から27年度までの3年間で支援金額は両市あわせて年額2億5千万円で合意し、名鉄側に存続を依頼した。正式には3月下旬に予定されている名鉄対策協議会で決定することになっている。

高齢者肺炎球菌ワクチンの接種について

問 接種費用に対する助成の内容と周知の方法は。

答 市民のうち75歳以上の方と一定の障害を持つ

65歳以上の方に1回あたり3千円を助成する。広報への掲載、ポスター等による周知のほか、チラシを後期高齢者医療健康診査の受診券と同封するなどの周知を予定している。

蒲郡志誠クラブ
代表 喚田孝博

効率的な行政運営の推進について

問 24年度より実施した施策評価の取り組みは。

答 第4次総合計画の6つの基本目標にある48施策を実施。うち8施策を行革委員会が評価し、24年度中に市長に提言予定である。

発達障害児支援について

問 発達障害には、早い段階での適切な指導が必要だが、就園前の支援は。

答 塩津保育園で就園前発達支援教室、通称「ひこうき組」を実施し、定員10名のところ31名が登録し



就園前発達支援教室「ひこうき組」を実施している塩津保育園

ている。希望者が増加し、今後一園増やし定員40名で週4日の実施を考えたい。

企業誘致促進事業について

問 柏原町堀切地区の用地造成にはどの程度の造成期間を要するのか。

答 規制解除、設計及び造成工事で3年半から4年程度を見込んでいます。

再生エネルギーの促進について

問 促進への取り組み状況と導入計画の策定は。

答 太陽光発電設置補助実績は24年度203件、これまでの累計は803件である。導入計画策定は、現在考えていない。

地震防災・減災対策について

問 緊急輸送道路の見直し、マンホール隆起対策は。

答 第1次緊急輸送道路の国道23号は浸水の可能性があり、今後、県とも調整をしていく。マンホール隆起対策は、先進市の取り組みを参考に対応したい。

牧野泰広（自由クラブ）

公衆用の無線通信網ワイファイの活用は

問 災害時の情報発信の他、さまざまな活用が期待される地域WiMAXだが、広範囲を網羅するため早めの対応が困難であれば、近年飛躍的に普及したワイファイの活用はどうか。

答 市の施設に、災害時には無料開放となるワイファイのスポットを関係事



総務委員会が行った地域WiMAXの視察

名鉄西尾・蒲郡線の協力体制は

問 蒲郡市と西尾市の名鉄運行協議の合意が、例年より遅れたのはなぜか。

答 条件の相違もあったが、歩み寄り運行期間3年、支援金額は両市で2億5千万円での合意に達した。

青山義明（自由クラブ）